潮位観測機器（水圧式）
設置概要・設置手順写真

平成 23 年 12 月

SOKKEN 株式会社　測 研

【潮位観測機器（水圧式）設置概要】

潮位観測機器設置の一例を示す.

写真ー1 は潮位計設置状況を，図ー1 は設置概要図を示す.

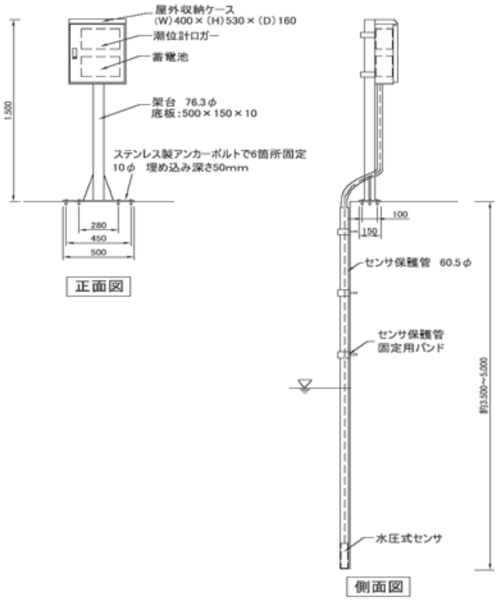
なお，水圧式センサー位置については，潮位が下がった時にセンサー位置が上回らない様に充分に下方に設定する.（センサー位置の目安としては，L.W.L.より 1.0m 程度下方）

【添付資料 潮位計設置手順参照】

【前　面】

【後　面】

写真ー1　潮位計設置状況



図ー1　設置概要図

【潮位観測機器保守点検】

潮位観測機器の保守点検は，欠測や誤測が無いように，1 ヶ月毎に観測基準面の確認，観測機器の保守点検を行う.

保守点検の主な内容は，次の通りである.

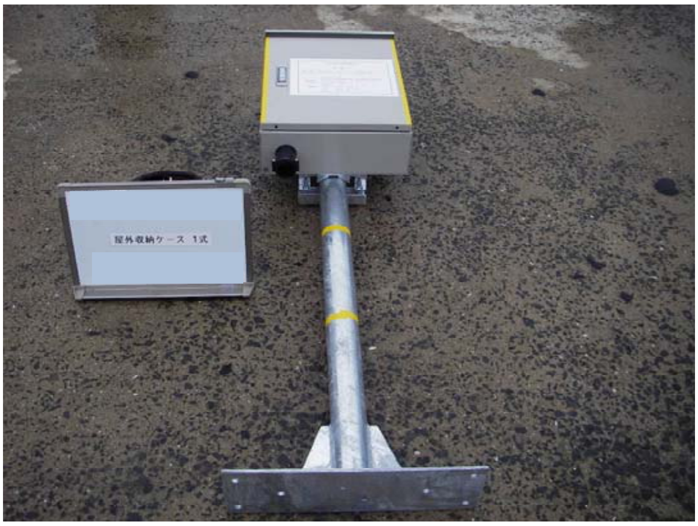
➢潮位データの回収
➢観測機器の電池交換，付着物除去などの清掃，メンテナンス，他
➢設置箇所，固定点，および機器の損傷，劣化などの有無

【潮位計設置手順（写真）】

（潮位計・保護管・収納ケース）

左：潮位計センサー
中：潮位計ロガー
右：潮位計蓄電池（外部）

潮位計センサー保護管
保護管取付金具



収納ケース

（設置状況）

収納ケース設置状況
（アンカーボルトで固定する）

潮位計センサー保護管設置状況
（アンカーボルトで固定する）

潮位計設置状況
（潮位計センサーを保護管内に挿入後、ロガーを収納ケース内にボルトで固定する）

（潮位計調整・測量）

基準点設置状況
（収納ケース横に、観測基準点及び点検基準点を設置する）

測量状況
（観測基準点及び点検基準点の測量を行う）

潮位計零位確認状況
（潮位計零位をリボンロット等を利用して点検基準点より算出する）

（完成）

完成（正面）

完成（側面）